

英語発音矯正&スピーチ講座

【講座の概要】 英語発音矯正・スピーチ講座では、アメリカ英語に基づき発音の改善を目指します。

自分の英語が一回で伝わらないことがある、英語での電話に苦手意識がある、英語の発音にコンプレックスを持っているなど、身に覚えがありませんか？

このクラスでは、専門の教育を受けたネイティブ講師（米西海岸在住）が受講者のクセを特定してクラスをカスタマイズし、明確なアメリカ英語の発音を身につけられるよう指導します。

正しい発音を習得することで自信につながりコミュニケーション力の向上が見込めるだけでなく、「自分が言えない音は聞こえない」と言われるように、発音矯正によりリスニング力も大きく改善します。一歩上の通訳者を目指す方、英語力アップ、通訳技術の向上に伸び悩んでいる方に最適なクラスです。

【各回で履修できるトピック】

発話率	アメリカ英語の R
ストレスパターンとイントネーション	J (DJ と ZJ)
子音 (ブレンディング)	意外と難しい D と T
声門停止 (Deglottalization)	Th・F・V
有声音 (Voicing)	Sh と Ch
鼻声化	曖昧母音 (Schwa)
母音 (Short a /æ/)	同時長音 (前後の影響による音変化、
母音 (Short i /I/)	Coarticulation)
母音 (口の動き)	声の反響と息使い
L と R	

ストレスパターンとイントネーション	J (DJ と ZJ)
子音 (ブレンディング)	意外と難しい D と T
声門停止 (Deglottalization)	Th ・ F ・ V
有声音 (Voicing)	Sh と Ch
鼻声化	曖昧母音 (Schwa)
母音 (Short a /æ/)	同時長音 (前後の影響による音変化、
母音 (Short i /I/)	Coarticulation)
母音 (口の動き)	声の反響と息使い
L と R	

【受講サンプル例】

英語発音を一から改善したい方の受講例です。一般的に日本人が苦手とする音の改善など、受講生の問題を分析しニーズに合わせてカスタマイズしながら受講できます。

※クラスの順番や実際に必要なクラス数は個人差により前後します。

発話率： 3～5 クラス

ストレスパターンとイントネーション： 5 クラス

子音 (ブレンディング)： 8 クラス

声門停止 (Deglottalization)： 8～10 クラス

有声音 (Voicing)： 3 クラス

鼻声化： 4～6 クラス

母音 (Short a /æ/)： 6～8 クラス

母音 (Short i /I/)： 6～8 クラス

母音 (口の動き)： 4～6 クラス

L と R： 8～10 クラス

アメリカ英語の R： 8 クラス

J (DJ と ZJ)： 4～6 クラス

意外と難しい D と T : 4~6 クラス

Th・F・V : 4~6 クラス

Sh と Ch : 6~8 クラス

曖昧母音 (Schwa) : 4~6 クラス

同時長音 (前後の影響による音変化、Coarticulation) : 8~10 クラス

声の反響と息使い : 4~6 クラス